

KJ4N 新型複合摘採機登場!

一台で複数の作業が可能

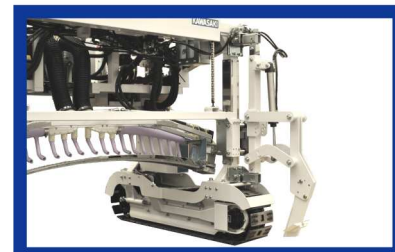


■仕様 乗用型複合摘採機 KJ4N

エンジン	ヤンマー3気筒ディーゼル
排気量	1.115cc
定格出力	16.4kW/2800min ⁻¹ (22.3PS/2800rpm)
軌間(可変仕様)	1550~1750mm 1600~1800mm 1650~1850mm 1700~1900mm
軌間(固定仕様)	1700mm 1750mm 1800mm 1850mm
安全登坂角度	15度以下
有効刈高さ	鉄クローラー 530~990mm(高床型) 530~920mm(低床型) ゴムクローラー 500~960mm(高床型) 500~890mm(低床型)
作業能率	60分/10a(作業条件により異なります)
生葉収容量	20kg×12袋



● 裾刈ユニット



● ミニソイラーユニット



● 簡易肥料散布ユニット



● 長芽用剪枝ユニット



● 刈ナラシダクト

特 徴

- 従来の可搬作業機で行ってきた全ての茶園作業を行える事を目標とし、オプションユニットを充実。
- 新型刈取体を標準装備し、収量の多い芽や、長芽にも対応。
- 運転席回りのレイアウトを一新し、運転者の視界を向上。
- 重量バランスを徹底的にこだわった作りで、走行安定性や旋回性の向上。
- 各種ユニットを取り付ける為、フレーム等の強度を今まで以上にアップ。
- 日常点検も行い易く、メンテナンス性も向上。

※機械の改良に伴い、予告なく仕様及び外観を変更することがありますのでご了承ください。